

県道岡山牛窓線(2工区)測量及び函渠予備設計業務委託(7-1)

現 場 説 明 書

本現場説明書は、下記委託業務の入札に参加するものに対して岡山市が委託業務の契約条件等を説明するためのものである。

1 委託業務の名称

県道岡山牛窓線(2工区)測量及び函渠予備設計業務委託(7-1)

2 委託業務の目的

本業務は、県道岡山牛窓線(2工区)の事業区間のうち、No.11+5付近の水路に設ける構造物について予備設計を行うものである。当該箇所については過年度に予備設計を実施しているが、当該業務では、計画のコントロールとなる詳細測量を行い、近接する家屋等の影響を考慮した構造形式の再検討で施工を含めた構造物計画の精度を向上させた構造形式の決定を目的とする。

3 履行場所

岡山市東区松新町地内

4 履行期限

令和8年3月31日まで

5 業務内容

設計図書(特記仕様書、「岡山市調査、設計、測量業務等共通仕様書」、委託数量総括表、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書)のとおり

函渠予備設計

(1) 現地踏査

設計に必要な現地状況を把握するために、現地踏査を行う。現地踏査に当たっては、現地状況の確認及び貸与成果で計画されている構造物の位置等の基本的事項の把握を行い現地踏査結果として取りまとめを行うものとする。

(2) 設計計画

業務の目的・主旨を把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認、業務計画書を作成し、監督員に提出するものとする。

(3) 設計条件の確認

道路幾何構造、荷重条件等設計施工上の基本的条件並びに地質条件を確認し、当該設計用に整理を行う。

(4) 比較形式選定

計画地の水路および道路構造物としてふさわしく、コントロールとなる現地の地物等の影響を考慮した水路構造物案について、構造特性、施工性、経済性、維持管理性など総合的な

観点から技術的特徴、課題を整理し、評価を加えて監督員と協議のうえ、比較3案の選定を行う。比較案の中には、プレキャスト製品の適用を含めるものとする。

(5) 概略設計図

構造形式の比較のそれぞれに対し、平面図、側面図、断面図等に主要寸法を表記した概略一般図を作成する。

(6) 関係機関との協議資料の作成

水路管理者、近接する地権者等の関係機関との協議用資料、説明用資料作成を行う。

(7) 概算工事費算出

構造形式比較案のそれぞれに対し、概算数量を算出し、それを基に概算工事費を算定する。

(8) 比較一覧表作成

構造形式比較案について構造特性、概算工事費、施工性、経済性、維持管理性等について一覧表に整理し、当該箇所の最適案についてわかりやすく示すものとする。

(9) 照査

照査技術者は、特記仕様書および業務計画書に示した照査段階ごとの照査内容について照査を行い、その結果を主任技術者に提出する。

照査は、以下の項目について着目し行うこと。

- 1) 基本条件の決定に際し、現地の状況の他、基礎情報を収集、把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査を行う。特に地形、地質条件、土地利用、周辺整備などについては、設計の目的に対応した情報が得られているかの確認を行う。
- 2) 設計条件及び現地条件など、基本的条件の整理が終了した段階での照査を行う。また、地形、地質、土地利用、周辺整備、支障物件（地下埋設物等）などが設計に反映されているかの確認を行う。
- 3) 設計方針及び設計手法が適切であるかの照査を行う。
- 4) 概略設計図、概算工事費の適切性及び整合性に着目し照査を行う。

(10) 報告書作成

業務の成果として以下の項目について解説し、取りまとめて記載した設計概要書を作成するものとする。

- 1) 計画の概要
- 2) 現地踏査結果
- 3) 各種検討の経緯とその結果
- 4) 概略設計図面
- 5) 概算工事費
- 6) 詳細設計に向けた申し送り事項
- 7) その他必要事項

6 業務履行方法

受注者は、本業務の実施にあたって、「契約書」、その他関係法令等及び「岡山市公共測量作業規程」（国土交通省公共測量作業規程と同一内容）に準拠し、本現場説明書ならびに監督員の指示に基づき実施すること。

7 入札及び契約条件

本業務の入札の公告のとおり（以下「公告」という。）

8 質問回答

現場説明に対する質問がある場合は、公告において指定する方法により質問受付期間内に行うこと。

質問受付期限までに質問があったときは、公告において指定する日から質問内容及び回答を入札・契約ホームページに掲載する。

9 その他

既存成果品については、以下の場所にて閲覧可能

閲覧場所：岡山市東区西大寺南一丁目2番4号

東区役所3階 東部幹線道路建設課